

社協だより

ONAGAWA



サークルグループ「浜ばっばの会」では使わなくなったカレンダーを利用してカレンダー封筒を作る活動をしています。今回、女川町社会福祉協議会より赤い羽根共同募金が地域で配布する赤い羽根を入れる封筒依頼を受け制作しました。（地域により取り組み方は違います）

これまでは県外の支援活動団体からの依頼で制作していましたが、今回は町内からの依頼ということで「町内事業所等で使っていただけるとうれしいね！」と喜びもひとしお。今はカレンダー封筒だけではなく新聞バックも作成しています。

コロナ禍の自粛期間、自宅で出来るものとして始まった「浜ばっばの会」の活動は、地球にやさしいSDGsへの取り組みと自分の楽しみ・生きがいにも繋がっていると話しています。今後は、どんどん仲間も増やしながら活動をしていきたいとのことでした。

12

DECEMBER.2023

この広報誌の発行には、皆様から頂戴した会費と共同募金からの配分金を使わせていただいております。

永年の功績を称えて

今般、永年にわたり社会福祉の発展に寄与され、功績のあった方々が表彰されましたのでご紹介いたします。受賞された皆様、誠におめでとうございます。（敬称略）

厚生労働大臣表彰

○民生委員・児童委員功労者
浦宿二区：土井 賢亮

全国社会福祉協議会会長表彰

○民生委員・児童委員功労者
浦宿二区：土井 賢亮

宮城県社会福祉協議会会長表彰

◇表彰状
○民生委員児童委員功労者
上 一 区：遠藤 悦子
○社会福祉協議会役職員功労者
浦宿一区：遠藤 和剛

◇感謝状
上 三 区：佐藤 佳樹
三 重 県：四日市メリノール学院

宮城県知事表彰

◇褒状
【社会福祉事業篤志奉仕者】
○共同募金奉仕者
大石原区：石森 昌義
【民間社会福祉団体関係者】
浦宿二区：島田 信二
◇表彰状
【民生安定功労】
○民生委員・児童委員
竹 浦 区：鈴木 誠喜

宮城県共同募金会会長表彰

◇表彰状
○募金活動奉仕功労者
上 二 区：木村 幸良
清 水 区：佐竹 忠
◇感謝状
○募金活動奉仕功労者
上 一 区：村上 和雄
西 区：高橋 健
女川北区：大壁 由機

温かいご支援をいただきました

日本公衆電話会の船形東北総括事務局長が来所され、万が一の大規模災害が発生した場合に備えて、家族等で避難方法や連絡方法等を決める一助として活用できるよう「災害時連絡方法のてびき」並びに「171PRツール」を贈呈いただきました。

冊子等は本会関係者の方々に配付し、災害時の安否確認を行う方法の一つとして広く知ってもらうため、有効に活用させていただきます。

誠にありがとうございました。





ちょっとした困りごとはありませんか？ ボランティアがお手伝いします！








女川町社会福祉協議会では、**ボランティア活動**をしたい人と**お願いしたい人**の相談を受け、支援を必要としている方へ橋渡しを行っております。

◆対象者◆

- ・一人暮らし高齢者
- ・高齢者のみの世帯など

◆主な支援内容◆

 <p>ごみの分別 ごみ出し</p>	<p>草とり</p> 	 <p>買い物代行</p>	<p>話し相手</p> 	 <p>掃除</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

※その他、電球・電池の交換、家具の移動、灯油入れ、コメの精米など

◆お手伝いできる日時◆

月～金曜日（祝日、年末年始を除く）
午前10時～12時／午後2時～4時

◆利用料◆

無 料

- 急な依頼には対応できません。派遣調整のため、余裕をもってご依頼ください。
- 身体介護や医療行為、送迎支援、お金の出し入れは行いません。
- 内容によってはお受けできないこともありますのでご了承ください。



女川町社会福祉協議会では、**ボランティア**として活動してくださる方も**引き続き募集**しております。
まずはお気軽にご相談ください。

【問合せ先】 女川町社会福祉協議会 担当：千葉 ☎0225-53-4333

総合相談窓口

《女川町社会福祉協議会》

女川町社会福祉協議会では、総合相談窓口を開設しています。

日常生活での困りごとはもちろんですが、「どこに相談したら良いか分からない!」という方もぜひ本会までお問合せください。

相談事を受け止めたうえで、問題を整理し、課題解決に向けて利用できる制度やサービス支援につなげてまいります。なお、相談は無料であり、プライバシーは守られます。

女川町社会福祉協議会 ☎ 0225-53-4333

女川町鷲神浜字堀切山107-17 (女川町地域医療センター向かい)



【法律相談】

①石巻法律相談センター

☎0225-23-5451

(火・木・日曜日のみ受付：午前9時～午後4時45分)

②法テラス宮城

☎0570-078369 または ☎050-3383-5537

法的トラブルに巻き込まれてお困りの方はご相談ください。

【高齢者の相談】

女川町地域包括支援センター

☎0225-53-2272

高齢者のための総合相談窓口です。住み慣れた地域で暮らしを継続できるよう、社会福祉士、主任ケアマネジャー、保健師の資格をもつ職員が、介護・介護予防・権利擁護・介護認定・認知症、その他ご心配なことなど、ご相談に応じます。

【消費者トラブル相談】

①女川町役場産業振興課 消費生活相談員

☎0225-54-3131 (内線682)

②消費者ホットライン

☎188 (いやや) ※最寄りの消費窓口につながります

商品やサービスの契約をして事業者とトラブルになった、ある商品を使ってけがをしたなど、消費生活に関するトラブルで困った時はご相談ください。

【障害者(児)の相談】

石巻市・女川町基幹相談支援センターくるみ

☎0225-24-8355

身体・知的・精神障害、発達障害のある方のあらゆる相談に応じ、サービスに関する的確なアドバイスをを行います。

【自立支援】宮城県自立相談支援センター 東部・気仙沼事務所 ☎0225-25-7607

健康や障害について悩みがある、家賃や税金の滞納がある、無職の期間が長くて不安、人間関係、引きこもり、食べるものがない…など、さまざまな悩みに対しての相談を受け、専門の支援員と一緒に考え、解決・改善へのお手伝いをします。

【こころとからだの健康相談】女川町保健センター ☎0225-53-4990

【子育て相談】女川町子育て支援センター ☎0225-24-9341

【障害者(児)に関する相談、児童に関する相談、ひとり親家庭に関する相談、高齢者に関する相談】

女川町役場健康福祉課 ☎0225-54-3131 (代表)

上記相談窓口はほんの一部です。他にもたくさんの窓口がありますので、**まずは、女川町社会福祉協議会 (☎0225-53-4333) までご相談ください。**

生活支援コーディネーターの 「いいものみ〜つけ！」 NO.28



暑かった夏がやっと終わり各地区で秋を楽しむ行事が沢山行われております。
今回の「いいものみ〜つけ！」は、“地域のスポーツの秋”を紹介します！
生活支援コーディネーターが地域へお邪魔してスポーツの秋を満喫してきました。

女川北区 スポーツ大会（卓球の部）

今年も女川北区では恒例のスポーツ大会が行われました。

スポーツ大会では、卓球の他にペタンクやカラオケ大会も行っており、久しぶりに卓球する人も毎週練習している人もいつも以上に体を動かしていました。

運動が苦手な方や運動ができない方でも、カラオケ大会があることで、みんなが楽しめるスポーツ大会になっているんですね。



夫婦対決!!



女川北区の卓球No. 1

浦宿全区・旭が丘区ペタンク交流試合



今回も男性チーム同士の戦い!!



休憩中は話が弾みます



旭が丘が初優勝!!

浦宿一区集会所を会場に、5月に続き2回目のペタンク交流試合が行われました。
そして今回は、更に旭が丘区も加わり4地区で交流試合を行いました!!

各地域同士が定期的に交流を図る機会があれば災害などの非常時にも協力し合うこともできますね。1位にはトロフィーも用意され、4地区合同のペタンク大会が恒例行事になりそうです。



お知らせ

12月には浦宿三区、上一区、上二区、上三区、清水区、宮ヶ崎区で地域との座談会を予定しております！



うみねこ園だより

「交流の秋」！

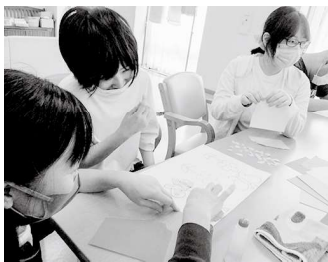
秋といえば、「食欲の秋」や「読書の秋」、「スポーツの秋」！などと言われますが、うみねこ園にとってはたくさんの人達と交流を重ねた「交流の秋」となりました。



新しい「出会い」

9月13日、はじめてうみねこ園に訪れたのはフラダンスサークル「カイラニ」のみなさん。

うみねこ園では、以前から毎年のようにフラダンス発表会というものを開催していたものの、あくまでも見よう見まね。今回の「カイラニ」のみなさんによる見事なフラダンスに、一様に見とれていた利用者さんたちでした。さらに、途中からはお誘いもあり、一緒に踊る機会も。もともと音楽が好きな利用者さんたちとあって、楽しげに踊る姿を見ることができました。他にも司会の方による腹話術の披露もあり、利用者さんにとって楽しい時間になったようです。



ひきつがれたもの



9月22日には東京都の昭和女子大学のみなさんと4年ぶりに交流しています。震災後、年に1度のペースで毎年交流していたのですが、コロナ禍となりなかなか交流が出来ない状況になっていたのです。

久しぶりの交流には6人の生徒のみなさんが訪れ、お話をしながら用意してくださったちぎり絵の制作に取り組みました。ちなみに、ちぎり絵は以前うみねこ園に訪れた先輩から引き継がれたものとのこと。ちぎり絵とともに優しい気持ちも引き継がれたみなさんとの交流を、思う存分楽しんだ様子の利用者さんたちでした。



再会！

同じくコロナ禍の為、休止していたのが女川町更生保護女性会のみなさんとの交流です。今年の6月から交流を再開、月に一度「たこ焼きパーティー」を開催していただいております。

再開した当初は、クッキングや食べることに夢中になっていたのですが、回を重ねることで交流が深まり、今では利用者さんの歌やダンスを楽しんでいたことも。歌ったり踊ったりが好きな利用者さんたちですが、見てくれる人が多いとよりやる気が出るようで、いつも以上にはりきる姿を見ることができます。



人とかわることが大好きな利用者さんたちとあって、これからも多くの人達と交流することが出来れば…と考えています。交流していただいたみなさん、ありがとうございました！



JPBF（公益法人日本ペタンク・ボール連盟） 全国大会宮城県予選へ出場しませんか？

宮城県ペタンク・ボール連盟より、女川町から2チーム出場しませんか？という呼びかけがありました。

以下の条件で出場選手の募集をします。ふるってのご応募をお待ちいたします。

《 宮城県予選について 》

日 時：令和6年5月（予定）

会 場：富谷総合運動公園（予定）

大会概要：男女混合3人制（男あるいは女1名を必ず含む・年齢制限なし）
時間制限（30分または40分）11点

応募条件：①FIPJP（国際プロヴァンス・ペタンク競技連盟）のペタンク競技規則（令和5年2月女川町老連配布）を遵守、理解し、競技に取り組むことができる方。

②ペタンクの基本動作を習得しているか、習得しようとする意欲とペタンクの戦術や投球術などを取得したい方。

③冬季期間ですが、屋外での練習に参加できる方。

④自球を持っているあるいは大会までにFIPJP公認のボール（自球）を購入できる方。

⑤参加者全体会議後、定められた練習日などを守れる方。

⑥予選まであるいは近い将来、JPBF入会を考慮することができる方。

申込締切：第1回応募締切日 令和5年12月17日（日）

第2回応募締切日 令和6年1月31日（水）

【申込先・問合せ先】とりあえずの世話人：野澤文夫 TEL：0225-25-6477（午前8時～午後6時厳守）



女川町遺族会事業報告

戦没者遺族で組織する女川町遺族会（遠藤進会長）では、先の大戦で亡くなられた英霊に対する慰霊を目的に、9月23日に女川町鷲神公園内慰霊碑周辺の清掃作業後に追悼法要を実施しました。当日は、会員とその家族12名が参加し、保福寺の八巻住職による読経後、参加者全員で焼香を行い、戦没者を慰霊するとともに、改めて平和の尊さを心に刻みました。



また、翌月の10月6日には会員とその家族10名が宮城県護國神社を参拝し、戦没者の御霊に哀悼の意を捧げました。

各事業にご協力・ご参加された会員及び関係者の皆さまには、改めて御礼申し上げます。

【問合せ先】女川町遺族会（女川町社会福祉協議会内）

担当：酒井 TEL：0225-53-4333



昭和館・しょうけい館・平和祈念展示資料館 3館合同巡回展

戦争がもたらした苦難や昭和の人々の暮らしぶりを当時の写真や貴重な実物資料を交えて紹介する標記巡回展が、仙台市において21年振りに開催されます。なお、昭和館のホームページには詳細が掲載されておりますのでぜひご覧ください。

- ・開催期間：令和5年12月9日（土）～12月19日（火）
- ・開催時間：午前10時～午後6時
- ・開催会場：せんだいメディアテーク 5階ギャラリー3300
宮城県仙台市青葉区春日町2-1

・入場料：無料

【問合せ先】昭和館 東京都千代田区九段南1-6-1

TEL：03-3222-2577

URL：https://www.showakan.go.jp



皆様の善意に感謝申し上げます。

皆様から頂く寄附金は、広報紙の発行や小中学校で行う福祉学習、ボランティアセンター事業や生活困窮者への支援などに充当させていただいております。

今後とも、皆様のご理解をよろしくお願ひします。

寄附金〔9月1日～10月31日受付分〕 (敬称略)

行政区	氏名	金額
上三	佐藤佳樹	20,000円
女川南	木村節子	100,000円
神奈川県	二宮町災害ボランティアセンターに協力する会	20,000円

よりよい地域をつくるために

皆様が地域住民として、それぞれ役割を持ちながらよりよい地域をつくりあげていくために、皆様からいただく会費を活用させていただきます。

賛助会員〔9月1日～10月31日受付分〕 (敬称略)

行政区	氏名
産業区	炭火焼き牛たん 食事処なりたや

12月3日から9日は『障害者週間』です

『**障害者週間**』は、障害のある人があらゆる分野の活動に参加することを促進するために**障害者基本法**により設けられているものです。

この期間を中心に、**障害**や**障害のある人**に対する関心や理解を深めるためのさまざまな取り組みが全国各地で実施されます。

しかし、障害をもつ人が積極的に社会活動に参加するためには、私たちが障害の有無に関わらず、共に生きていくための社会づくりを進めることが不可欠です。

困っているような人を見かけた場合には、声をかけるなど、思いやりの輪を広げ、誰にとっても住みやすい地域を共に目指しましょう。



宮城いきいき学園 令和6年4月入学生募集

宮城いきいき学園は、シニアカレッジとして高齢者の学習ニーズに応えるための学習の学びの場を提供し、生きがいと健康づくりを推進するとともに、地域社会の発展に寄与できる高齢者の**地域リーダーとなる人材の育成と地域貢献活動への参加**を目的としています。学習を通して仲間とふれあい、明るく楽しい充実した学園生活を是非ご体験ください。

- ・ 応募対象：宮城県内に居住する60歳以上の方で、学習意欲があり、2年間継続して受講可能な方。
ただし、卒業された方の再入学はできません。
- ・ 場 所：宮城いきいき学園石巻校 東松島市コミュニティセンター（東松島市矢本字大溜1-1）ほか、仙南校、大崎校、気仙沼・本吉校、登米・栗原校あり。（通学可能であれば可）
- ・ 募集人数：各校30人程度
- ・ 学 習 日：月1～2回（1回4時間）を原則として、年間約20日（2学年制）
- ・ 内 容：「**健康で豊かな人生の創出**」「**地域貢献活動への参画**」「**特別活動**」の3領域で構成し、講義・演習・実技・体験を通して**2年間で学習**するよう編成しています。
- ・ 募集期間：令和5年12月1日（金）から令和6年3月31日（日）まで 当日消印有効
- ・ 入 学 金：5,000円
- ・ 受 講 料：年間20,000円
- ・ 申込書については、**宮城県社会福祉協議会ホームページ**または、**市町村の高齢者福祉担当課及び生涯学習担当課並びに市町村社会福祉協議会**から入手できます。

【申込・問合せ先】 宮城県社会福祉協議会 いきがい推進課 TEL：022-225-8477